

第六十六回

瀬戸市文芸発表会

特選作品

【松代 天鬼 先生選】

《一般の部》

絶品の黄瀬戸が醸し出す空気
いさぎ良く体ひとつの鳥の旅
薬より看取る心が効き目あり

瀬戸市品野町

瀬戸市春雨町

愛知県尾張旭市

掛樋 嗣征

かま火会

若尾 昌平

《小中学生の部》

運動部汗がだくだく西日さす

南山中学校一年

加藤 大晴

【浅野 滋子 先生選】

《一般の部》

収穫の実は汗の味人の味
付度の心は老いて深くなる
我が家族支えた父の太い指

長野県下伊那郡松川町

瀬戸市上水野町

愛知県豊川市

胃空

加藤 錦

竹内 そのみ

《小中学生の部》

勇気出しチャレンジしようあと一歩

南山中学校三年

中村 優那

詩

【若山 紀子 先生選】

《一般の部》

今はもう秋

瀬戸市東横山町

鬼頭 一誠

すると冬はそこまで来ているのかな

そんな風に暮らして

そんな風に笑って

かじかんだ手のひらをこすり合わせる

友人にも会わないで

気持ちも干からびてフラフラしている

寒いので部屋から出ない

初詣など随分前に忘れてしまった

風が吹いて

白酒飲んで

花が咲いて

雨が降って

まだ水は冷たいが

田植えの頃がやってくる

私は坂を登り

緑の白いを胸いっぱい吸い込んで

軽く汗を拭く

ベランダの葉っぱにも虫たちがやって来る

日差しは熱く

風は生温かく湿っている

蝉が鳴いて

おけらが鳴いて

キュウリやナスが実をつける

全国が36℃に均一化されたとの噂

台風は東北東に舵を切る

かといって雨はそれほどもなく

ちよつとした冷や汗で終わる

また風が吹いて

意味も無く行ったり来たりしながら

コオロギが鳴いている

稲穂は垂れ

空は澄み

大切な事を忘れてしまったような気がして

何を話してよいのかよく解らないまま

金木犀が匂い始めた

今はもう秋

猫と呪文

ラムネの瓶のビー玉の
深い緑を瞳に宿してて

その鈍い光に
吸い寄せられるように
自転車を止めた

猫は見ているようで
見ていなかった
目と目の握手はすれ違い

夕暮れに向けて
いっそう往来が増しても
小さな空き地の真ん中で
猫は風を見ている
遠い音を聞いている
ああ君は
守られているんだね
呪文に

神奈川県横浜市

武田 真樹

立入禁止
その四文字に

《小中学生の部》

まるいいし

效範小学校三年

文本 怜玖

まるいいしけってコロコロ
るんるんでけってコロン♪コロン♪
いらいらでけってコロコロコロ
いい子になってけってコロン
しくしくしてけってコロ

俳句

【田口 風子 先生選】

《一般の部》

体ごと笑ふ少女や雲の峰

六月の川風に髪梳かれをり

おみやげは結婚話帰省の子

長野県下伊那郡松川町

愛知県春日井市

瀬戸市川端町

胃空

大嶋 裕子

北島 璋子

《小中学生の部》

新入生に歩幅あわせて通学班

水野小学校六年

中尾 桜子

【佐藤 美恵子 先生選】

《一般の部》

新涼の窯場の闇に薪にほふ

白鷺の吹かれて長き飾り羽

二学期や水素がきゆんと燃ゆる音

瀬戸市東本地町

瀬戸市東横山町

名古屋市昭和区

稲垣 松鯉

小柳津 民子

清水 良郎

《小中学生の部》

学校に茶わんみたいなたつばめのす

幡山西小学校五年

澤田 和貴

俳句

【加藤 かな文 先生選】

《一般の部》

噴水の向かうの山を見てをりぬ
二期期や水素がきゆんと燃ゆる音
カマキリはきつとドイツ語話しそう

瀬戸市中水野町
名古屋市昭和区
瀬戸市神川町

加藤 進
清水 良郎
丸山 進

《小中学生の部》

学校に茶わんみたいなたつばめのす

幡山西小学校五年

澤田 和貴

【横田 欣子 先生選】

《一般の部》

新涼の窯場の闇に薪にほふ
窯出しの皿へ青葉の照り翳り
緘黙の児の初のこゑ枇杷の花

瀬戸市東本町
瀬戸市城屋敷町
愛知県豊田市

稲垣 松鯉
武田 稜子
山村 博保

《小中学生の部》

学校に茶わんみたいなたつばめのす

幡山西小学校五年

澤田 和貴

短歌

【大塚 寅彦 先生選】

《一般の部》

鉛筆の君の横顔消えやすくあれから何度描き足しただろう
惜しみつゝ、焼べる写真の皆若し小さき風に舞いながら消ゆ
それぞれの春へと子らは旅立ちて子らの顔なき教室に立つ

瀬戸市五位塚町
愛知県豊明市
奈良県宇陀市

青砥 和子
堀越 茂子
渡辺 勇三

《小中学生の部》

放課後に友と喋って帰る道一つ一つが思い出になる

水無瀬中学校二年

福井 詩乃

【近田 順子 先生選】

《一般の部》

鉛筆の君の横顔消えやすくあれから何度描き足しただろう
夫婦ふたり終着駅に着きしごとホームの部屋に今日より暮らす
惜しみつゝ、焼べる写真の皆若し小さき風に舞いながら消ゆ

瀬戸市五位塚町
瀬戸市共栄通
愛知県豊明市

青砥 和子
尾形 哲雄
堀越 茂子

《小中学生の部》

放課後に友と喋って帰る道一つ一つが思い出になる

水無瀬中学校二年

福井 詩乃